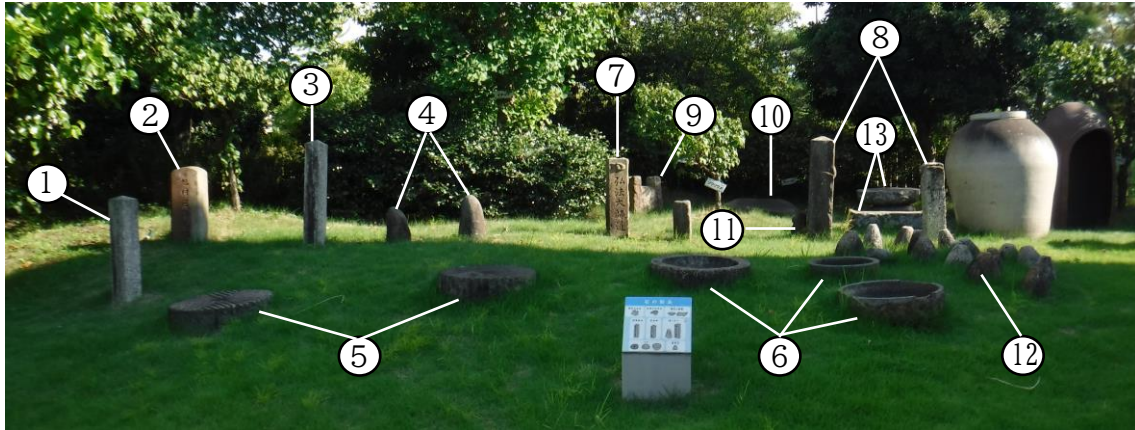


おくがいしせき  
屋外史跡②



- ① **漁業基点**  
 新知漁業組合が、海苔養殖のために区画漁業免許を受けたのに伴って立てられた石柱。
- ② **道路元標**  
 旧・旭村役場前に設置されていた道路の基点を示す石柱。
- ③ **記念碑**  
 教育勅語（明治23年10月30日発布）30周年を記念して植樹したもの。
- ④ **道しるべ**  
 「左おかた」「右あさくら」等と書かれている。
- ⑤ **挽臼**  
 穀物などを粉にする道具。上臼と下臼から成っており、互いが接触する面に細かい溝が刻まれている。
- ⑥ **搗臼**  
 杵とともに使用し、脱穀や餅つき等を行う臼。
- ⑦ **⑧ 道しるべ**  
 道行く人のために、路傍に立てて方角や里程を示して、迷わないようにした目印。「弘法大師道」「新四国七十一番近道」等と書かれている。弘法参りの道案内として置かれたもの。

⑨ 唐臼の台石

てんびんしき きね あし ふ こめ からうす だい つか いし  
天秤式の杵を足で踏んで米をつく、唐臼の台として使われた石。

⑩ 古墳の天井石

こふん てんじょういし  
八幡の岩之脇古墳の石室に使われていたと伝えられている石。

⑪ 辻地蔵

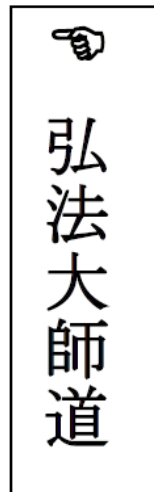
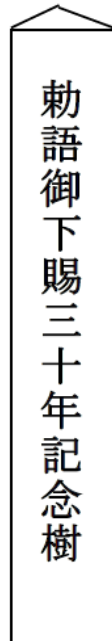
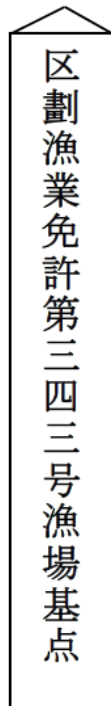
みち せんぜんきがん みちばた お せきぶつ  
道しるべや安全祈願のために道端に置かれた石仏。

⑫ 鳥貝石

ぎょぐ とりかい  
漁具（鳥貝まんが）の両脇につけた重りの石。

⑬ 蓮台と曲録

れんたい きょくろく  
れんたい ひつぎ お だい きょくろく きょう とな おしょう すわ い す ひながさんく  
蓮台は棺を置く台、曲録はお経を唱える和尚が座る椅子。日長三区の墓地にあったもの。



ひだり ぎょぎょうきてん きねん ひ みち  
左から①漁業基点、③記念碑、⑦道しるべ、④道しるべ